

2023 年 8 月

## クロス交信(総当たり交信)について

JARL 和歌山県支部 非常通信訓練担当

JE3QZV 片山泰英

当支部主催の非常通信訓練では、クロス交信(総当たり交信)を行います。クロス交信では、すべての参加局同士(受信できなかった局は除く)が交信し、レポート交換等を行います。以下の概要、交信例、イメージ図をご参考になさってください。

無線局運用規則により、各自送信する際は、「訓練、訓練、訓練」を前置してください。なお以下の交信例及びイメージ図の「」で記載している送信例の部分では省略しています。

### <JARL 和歌山県支部主催の非常通信訓練における手順の概要>

手順 1、キー局は山頂など広範囲に交信可能な場所から参加局を募ります。

手順 2、参加局はキー局を呼び出し、RS、名前、運用地を交換します。

(参加局は、この後に参加してくる局のコールサインを書き留めておくスムーズにクロス交信を進められます)

キー局は参加局に、クロス交信まで待機するように伝えます。

手順 3、キー局は、各参加局にそれぞれが受信できた他の参加局と交信するように促します。

手順 4、参加局は受信できた局と交信し、その後不特定呼び出しをします。

手順 5、キー局は順次他の参加局にクロス交信をするように案内します。

\* 訓練時間内でこれらを繰り返します。

\* 交信例、イメージ図中、キー局、A局、B局、C局、D局、G局は、実際の交信ではコールサインを使用します。

\* かつて行っていた 10 文字程度の通信文の交換は行いません。

### <交信例>

キー局が参加局を募ったところ、A、B、C、D の 4 局が応答し、A 局が不特定呼び出しをした際に G 局が応答したと想定した交信例です。

1. キー局は参加局を募ります。

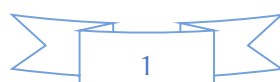
キー局：「和歌山県非常通信訓練。こちらはキー局、どなたか応答願います。」

2. A、B、C、D 局から応答がありました。それぞれレポート交換をします。

A 局：「キー局、こちらは A 局。応答願います。」

キー局：「A 局、こちらはキー局。貴局の RS は 59、こちらの運用地は紀の川市和泉葛城山山頂、名前は片山です。どうぞ」

A 局：「キー局、こちらは A 局。貴局のシグナルは 58、運用地は和歌山市、オペレーターは田中です。どうぞ」



キー局：「A局、しばらくご待機ください。」

\*同様に、B、C、D局から応答がありました。

\*表現は特に規制はありません。通常の無線交信と同様に行います。

\*移動運用の場合は、運用地の名称も送出するとわかりやすいでしょう。

3. A局はキー局の案内でクロス交信を始めます

キー局：「A局、クロス交信を初めてください」

A局：「B局、こちらはA局。RSは59、こちらの名前は田中、QTHは和歌山市です。どうぞ。」

B局：「A局、こちらはB局、了解しました。こちらからRS59、名前は岡野、QTHは紀の川市です。どうぞ」

A局：「了解しました。それでは、C局、RSは59、こちらの名前は田中、QTHは和歌山市です。どうぞ」

C局：「A局、こちらはC局。了解です。こちらから59、名前は谷口、QTHは岩出市です。どうぞ」

A局：「C局、了解しました。D局、貴局のシグナルは57、名前は田中、QTHは和歌山市です。どうぞ」

D局：「A局、こちらはD局。了解です。あなたの信号は58、こちらの名前は宮本、QTHは岩出市です。どうぞ」

A局：「D局、了解しました。ほかにどなたか応答願います。」

G局：「A局、こちらはG局、貴局のRSは47、名前は赤坂、QTHは新宮市です。どうぞ」

A局：「G局、了解しました。あなたの信号はRS58、名前は田中、QTHは和歌山市です。ほかにどなたか応答願います。」

\*応答無し

：「キー局、こちらはA局。クロス交信を終わります。どうぞ」

キー局：「了解です。」

4. B局はキー局の案内でクロス交信を始めます

キー局：「B局、クロス交信を始めてください。」

\*B局は、C、D局と同様にレポート交換をした後、不特定呼び出しをします。

5. C局はキー局の案内でクロス交信を始めます

\*C局は、D局とレポート交換をした後、不特定呼び出しをします。

6. D局はキー局の案内で不特定呼び出しをします

\*D局は当初の参加局との交信を済ませているので、不特定呼び出しをします。

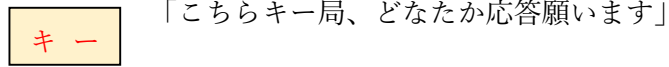
7. G局はキー局の案内で不特定呼び出しをします

\*G局は当初の参加局ではないので、不特定呼び出しをします。

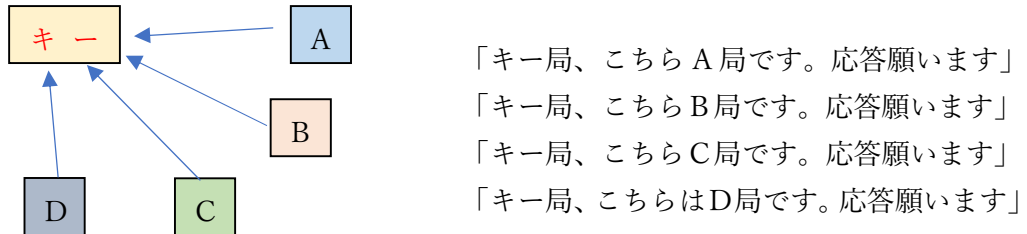
<以下、1~7を訓練終了時間まで繰り返します>

<イメージ図>

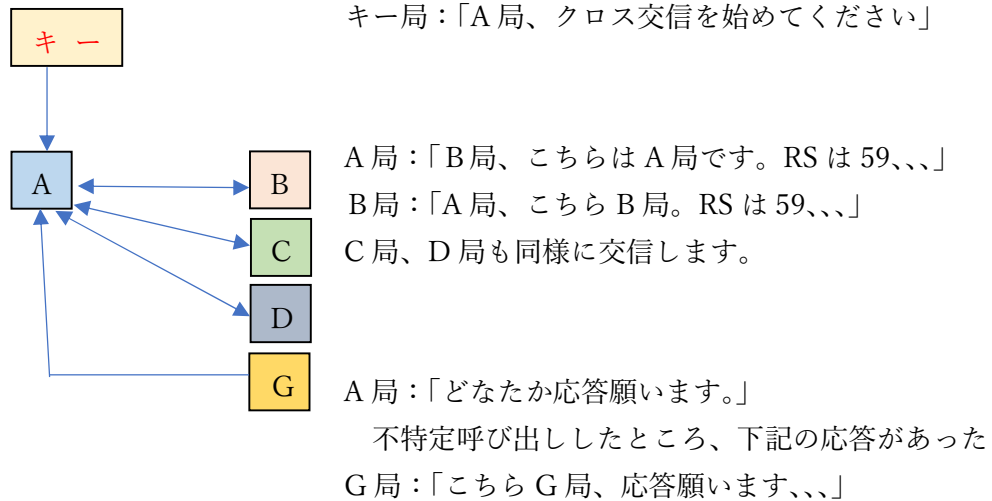
1. キー局は参加局を募ります。



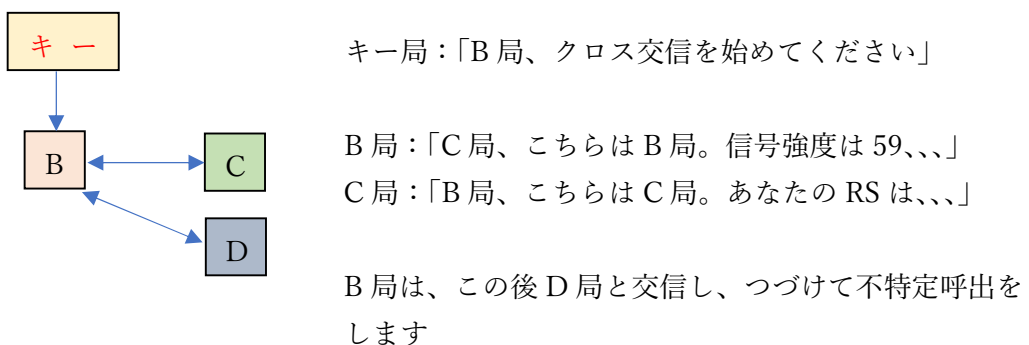
2. A、B、C、D局から応答がありました。それぞれレポート交換をします。



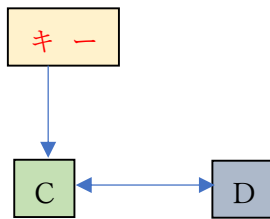
3. A局はキー局の案内でクロス交信を始めます



4. B局はキー局の案内でクロス交信を始めます



5. C局はキー局の案内でクロス交信を始めます



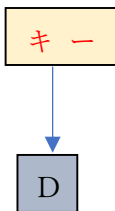
キー局：「C局、クロス交信を始めてください」

C局：「D局、こちらはC局。あなたの信号は59、、、」

D局：「C局、こちらはD局。こちらは、、、」

C局は、この後不特定呼出をします。

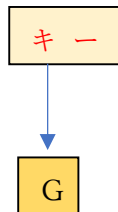
6. D局はキー局の案内で不特定呼び出しをします



キー局：「D局、不特定呼び出しをしてください。」

D局：「こちらはD局。どなたか応答願います。」

7. G局はキー局の案内で不特定呼び出しをします



キー局：「G局、不特定呼び出しをしてください。」

G局：「こちらはG局。どなたか応答願います。」

<以下、1~7を繰り返します>